

種別別明細書(減少資産用)の記載例

- 前年中(前回申告から平成30年1月1日)において売却・滅失・他区や他市町村への移動等により減少した資産について、記入してください。
- もれがないよう、丁寧に記入してください。

氏名または名称を記入してください。

平成 30 年度
※整理番号

種別別明細書(減少資産用)
資産の種類・抹消コードは必ず記入してください。

所有者名
静岡 株式会社

記入の必要はありません。

行番号	資産の種類	抹消コード	資産の名称等	数量	取得年月		取得価額	耐用年数	申告年数	減少の事由及び区分			摘要
					年	月				1売却 3移動	2滅失 4その他	1全部 2一部	
01	2	40600100	フライス盤	1	H	5 3	875,000	8		1・2・3・4	1・2	平成28年8月	
02	6	40800102	自動販売機	1	H	7 6	472,000	5		1・2・3・4	1・2	〇〇市へ移動	
03	6	40800106	クーラー	1	H	7 7	160,000	6		1・2・3・4	1・2	残額 320,000円 残数 2台	
04										1・2・3・4	1・		
05										1・2・3・4	1・		
06										1・2・3・4	1・		
07										1・2・3・4	1・		
08										1・2・3・4	1・		
09										1・2・3・4	1・		
10										1・2・3・4	1・		
11										1・2・3・4	1・		
12										1・2・3・4	1・		
13										1・2・3・4	1・		
14										1・2・3・4	1・		
15										1・2・3・4	1・2		
16										1・2・3・4	1・2		
17										1・2・3・4	1・2		
18										1・2・3・4	1・2		
19										1・2・3・4	1・2		
20										1・2・3・4	1・2		
小計				3			1,507,000						

※一部減少の場合は、減少後の数量及び金額を摘要欄に記入してください。

「あなたが所有している全資産の一覧表」に記載されている該当資産の、左端の資産コード(種類・抹消コード9桁)を転記してください。
※コードは正確に転記してください。

「あなたが所有している全資産の一覧表」から該当資産の名称等の内容を転記してください。

一部滅失等の場合は、減少した資産の数量を記入してください。

該当する減少事由の番号に○をつけてください。

「あなたが所有している全資産の一覧表」の取得価格欄の額及び耐用年数を転記してください。
一部滅失等の場合は、減少金額を記入してください。

前年より前に除却等した場合は、その年月を記入してください。

減少した事由について具体的に記入してください。

一部減少の場合、残額及び残数を記入してください。

該当する番号に○をつけてください。

葵区課税分

あなたが所有している全資産の一覧表

所有者住所または所在地 静岡市葵区追手町5番1号

資産コード	資産の名称等	数量	取得年月	取得価格	耐用年数
⑥ 40800102	自動販売機	1	H 7 6	472,000	5
⑥ 40800106	クーラー	3	H 7 7	480,000	6
	⋮				

※「あなたが所有している全資産の一覧表」…前年度までに静岡市に申告されたあなたの全資産が区ごとに載っています。